



グリーンコープ生協
ふくおか発

第二次『夢ヲかたちに』

ふくおか中部・南地域の夢

「みんなの居場所」が開所しました



ふくおか中部地域にある「といろ」では、物作りをするこも。子どもたちは高齢の方から作り方を教えてもらうなど、集う人みんながおしゃべりをしながらわきあいあいと過ごしています。



ふくおか南地域にある「キラリ☆ひろば」では、それぞれが好きなことをしたり、みんなと遊んだりして過ごす子どもたちの横にワーカーが優しく寄り添っています。

グリーンコープでは、「第二次『夢ヲかたちに』」で検討した「夢」を実現するため、地域で暮らす組合員が取り組みを進めています。
2022年夏、子どもを中心とした「みんなの居場所」をつくりたいという夢を実現しました。

誰もが安心して暮らせる地域をつくらせていくために
1993年、グリーンコープでは当時の理事長たちが中心となり、組合員が自分たちの身の回りの課題を引き寄せ、誰もが住みやすい地域をめざして「夢ヲかたちに」中期計画基本構想」を策定しました。現在、多くの夢が実現しています。
そして、「グリーンコープ30周年を機に、これまでの歩みを次の時代につないでいきたい」と、グリーンコープがこれからはめざす地域づくりの指針となる「第二次『夢ヲかたちに』」が2020年に採択されました。「人と人とのつながり」をキーワードに、人と人が支え合うことで、誰もが安心して暮らせる地域づくりをさらに広げていこうと、各生協で検討を進めています。

ふくおか中部地域 みんなの居場所「といろ」 宗像市



子どもも大人も障がいのある方も、すべての人が安心して過ごせるように

宗像市の一角を利用して開催している「といろ」には、買い物に来る組合員、親子、近所に住む高齢の方などが訪れ、世代を超えた交流が生まれています。

みんなの居場所「といろ」は、「夢ヲかたちに」の検討の中で、どのような地域にしたいか、地域の中でどのような自分でありたいか話し合う中で誕生しました。検討の中で出された、「子どもも大人も障がいのある方もすべての人が安心して過ごすことができる、就労支援も兼ねた居場所」という夢に向かつて取り組みを進めています。「子育てサポートセンター」ぶらんこ、木室裕子さん（前ふく

お中地区域理事長をはじめとする5人のワーカーで現在「といろ」を運営しています。
「お子さん連れで参加したお母さんがお茶を飲んでいて、当日来られていたおばあちゃんがお子さんを見てくれるなど、自然と参加者同士のかかわりができています」と言う木室さん。参加した方がボランティアとしてかかわるようになったり、

知り合いの方を連れて来てくれたり、地域の輪が広がっています。「私も子育てする中で様々な人に助けていただきました。これからは『といろ』でいろいろな人を支えていければと思います。いつかは就労支援の力フェも運営したいと考えています」と木室さんは力強く話しました。地域の誰もが集える居場所をめざして、「といろ」は歩みを進めています。

ふくおか南地域 みんなのいばしょ「キラリ☆ひろば」 久留米市



組合員の夢がみんなの夢となりカタチになり大きな一歩へ

住宅街に建つ一軒家「キラリ☆ひろば」には、「ただいま」おかわりの声が響き、訪れる人みんなが家族のようです。

南地域では、久留米支部で以前から検討していた「誰もが安心して集える居場所を地域につくりたい」という「夢」を形にしていこうことになりました。「多くの組合員やワーカーが力を合わせることで夢を実現できました」と久留米支部 支部理事長の永井洋子さんは振り返ります。そして、2022年7月、組合員の夢が詰まった「キラリ☆ひろば（以下、キラリ）」がオープンしました。運営は「子育てサポートセ

ンター 愛♥あいのワーカー全員で行っています。子どもたちが生きやすい地域をめざして
「キラリ」には近くの小学校に通う子どもや親子連れが訪れます。子どもたちだけでなく訪れるお母さんたちにとってもほっと一息つける場所になりました。「ここがあつて良かった」との声も聞かれました。近所の方たちとのつながりもでき、「キラリ」の庭の手入れを申し出てくれる方も。運営を担う

一人、高橋由美子さんは「子どもたちの生きる世界を笑顔あふれるものにした」とずっと思っていました。「子どもたちが生きやすい地域はみんなにとっても生きやすいはず。地域の方とつながり、世代を超えた人と人がつながり続ける居場所を築きたい」と考えています。「いつかみんなが集えるカフェやワークショップもオープンしたい」。高橋さんたちの夢は、大きく広がっています。

共生の時代

みどりの地球をみどりのままで

2023 2月

発行：一般社団法人グリーンコープ共同理事会
編集：共生の時代・編集部
〒812-8561
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階
TEL 092 (481) 7923
FAX 092 (481) 7876
https://www.greencoop.or.jp/

Contents

- 2022年度 酪農生産者交流会
タオルとメッセージを贈る取り組み 2
 - シリーズ 地球温暖化
気候危機を考える vol.2 3・4・5・6
江守正多さん学習会
 - コリン・コバヤシさんコラム vol.9
ゼンさんからのレター vol.22 7
 - イチオン! 耕作放棄地を活用した
中力小麦粉(チクゴイズミ)の商品 8
- 別紙にて、「放射能汚染と向きあう(放射能測定室より)」を掲載

東日本大震災復興支援募金にご協力ください

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から12年。グリーンコープはこれからも、地域を再生したいと願い取り組んでいる方々に寄り添い、支援を続けていきます。

今年も50号～52号で「東日本大震災復興支援募金」に取り組みます。詳しくは50号(2月20日～24日配布)のチラシをご覧ください。



グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



12 つくる責任
つかう責任



17 パートナリシップで
目標を達成しよう



組合員の産直びん牛乳への思いがこもった56冊のメッセージ集を届けました。

牛舎からのライブ配信

(有)ミイケファームから、飼育されている牛の様子や牧草を発酵して作られる飼料について、ライブ配信で紹介されました。

生産者の三池大地さんは、「牛は話せないので、体調が悪くてもなかなか発見できない。いつも牛の体調に気を付け、管理をしっかりしていきたい」と酪農の大変さや管理の大切さを熱く語りました。また、「一番うれしいことは、牛が健康で牛乳を出してくれること。組合員の皆さんには、牛乳を毎日飲んでもらえることに本当に感謝しています」と話しました。



開放的な広い牛舎で、乳牛がストレスなく飼育されています。



牛舎を紹介してくれた(有)ミイケファーム 三池大地さん



グリーンコープ生協ふくおか
北九州地域理事長
安部 百々

世界には様々な活動がある。その一つ「推し活」をご存じだろうか?自分が好きになった対象を応援する活動のことだ。我が家の娘達はアイドルの「推し活」に日々勤しんでおり、この活動の中では仲よし姉妹になるので、「推し」たちには感謝しかない。最近、彼女たちからの誘いもあり、私も「推し活」を始めてみたら、これまでの世界が違って見えるように。自分の好きなものを「好き」と伝えられるようになる。友達が増える。小さなことに悩んでいる暇もなくなる。「推し」はアイドルである必要はない。「応援したい」と心から思える人やモノ、何だっていい。誰かの「推し」の話を聞くのさえも幸せな気持ちになる、こんなに心の広い私は人生で初めてのような気がする。皆さんも是非「推し活」を始めてみてほしい。

2022年度
酪農生産者交流会
タオルとメッセージを
贈る取り組み

おいしい産直びん牛乳を飲み続けて 生産者を応援しよう!



産直びん牛乳は、熊本県菊池地域の約20戸の酪農家から届けられる生乳で作られています。グリーンコープでは、産直びん牛乳の生産者へ感謝の思いを伝えるために、毎年2回、生産者と組合員が交流する「酪農生産者交流会」を行っています。2022年11月7日にオンラインで開催した交流会には、生産者や組合員合わせて48人が参加しました。

交流会では、組合員から届けられたタオルやメッセージ集の贈呈も行いました。

牛乳を飲み続けることで 安心して生産が続けられる

交流会の冒頭、noni GMO牛乳生産者委員会長の東祐一さんから「皆さんからいただいたタオルは搾乳の時に使い、大変助かっています。今は酪農がとても厳しい状況にあります。組合員の皆さんとのつながりをこれからも大事にしていきたいです」と挨拶がありました。

熊本県酪農協同組合連合会の宮本英明さんからは、飼料の高騰により生産コストが急激に上昇し、生産者の経営が非常に厳しくなっていることについて報告がありました。産直びん牛乳を製造している雪印メグミルク(株)の丑沢智さんからは、「生産者が一生懸命愛情

を注いで作った生乳を、一滴も無駄にしないよう製造を続けていきたい」と話がありました。

「顔の見える関係がこれからも続くようにグリーンコープ連合会商品おすすめ委員会からは、牛の乳房を清潔に保つために組合員から届けられた18,100枚のタオルと、タオルを洗うせっけん66kgの目録が生産者の代表へ贈呈されました。また、安全でおいしい牛乳が飲みたいという組合員の思いに寄り添って日々努力を重ねている生産者へ、感謝の言葉が詰まったたくさんの応援メッセージ集も贈られました。生産者の水上鷹一さんからは、「これを励

みに頑張りたい」とお礼の言葉が述べられました。参加した各生協の組合員は、産直びん牛乳の利用普及の取り組みとして、産直びん牛乳のおいしさや良さを伝える活動について報告しました。

その後5つの班に分かれて、生産者とのオンライン交流会を行いました。産直びん牛乳で乾杯した後、組合員は産直びん牛乳への思いや、お気に入りレシピなどを紹介し、生産者からは酪農に携わる喜びや苦労について話がありました。産直びん牛乳を通して交流を深め、生産者と組合員の顔が見える関係がいつまでも続くことを願って気持ちを一つにした交流会となりました。

各生協の産直びん牛乳利用普及の取り組み

おokayama



7月に親子参加型学習会を開催。レンネット実験を行い、産直びん牛乳の「ノンホモ」でモッツアレラチーズ、残ったホエーでパンケーキとミックスジュースを作りました。

ひろしま



産直びん牛乳についてのチラシ「みるみるめる」で、なぜタオルが必要なのかを伝え、生産者にタオルとメッセージを贈ろうと広く呼びかけました。

ふくおか



タオルとメッセージを贈る取り組みとして、ワークス作成チラシとの連携や、SNSなども活用し今年度はチラシからの定期予約が昨年の4倍となりました。

おおいた



おおいた全域に、産直びん牛乳を使ったプリンレシピを載せた「夏休みにプリンを作ろう!!」のチラシや、定期予約チラシを配布しました。定期予約者にはプレゼントと感謝状をお届けしました。

2023年7月 シャボン玉月間ポスター募集! せっけん運動ネットワーク

募集要項

必ず入れる文字:「させっけんで!自分も地球も輝く未来へ!」
(2023年7月、キャッチコピー)
サイズ: A3(29.7cm×42cm)サイズの用紙で提出してください。
色: カラー
※手書き、パソコン制作も可。但し、オリジナル作品のみ。
内容: 「せっけんを使う暮らしの提案」、「水環境保全についての提案」など
※裏面に住所、氏名、電話番号、所属生協名を明記する
締切り: 2023年3月1日(水) (詳細は所属生協へお問い合わせください)
送り先: 所属生協にお届けください(配達時に手渡または郵送で)
賞金: 3万円(採用品1点のみ)

「産直玉ねぎ産地の災害支援カンパ」にご協力ありがとうございました

くねっふ
訓子府有機農法研究会

カンパ金合計 5,771,300円



2022年6月18日・19日に北海道北見市、美幌町、訓子府町を中心に降った雹や大雨により、北海道の産直玉ねぎ生産者「訓子府有機農法研究会」では、圃場の3分の1に及ぶ甚大な被害が発生しました。グリーンコープは8月にチラシでカンパを呼びかけ、多くの組合員から支援金が寄せられました。11月16日訓子府有機農法研究会が「せひグリーンコープの組合員へ直接お礼を言いたい」と福岡県の本部に来訪され、カンパ金の目録が手渡されました。

地球温暖化
気候危機
を考える
vol.2

江守正多さん学習会

主催: グリーンコープ共同体

気候危機のリスクと 社会の大転換

講師 江守正多(えもりせいた)さん

東京大学未来ビジョン研究センター 教授
(総合文化研究科 客員教授)
国立環境研究所 地球システム領域
上級主席研究員
(社会対話・協働推進室長)



1970年神奈川県生まれ。
東京大学教養学部卒業。同大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。
1997年より国立環境研究所に勤務。地球環境研究センター気候変動リスク評価研究室長等を経て、2018年より同副研究センター長。2016年より低炭素研究プログラム総括、社会対話・協働推進オフィス代表(すべて兼務)。2022年より現職。専門は地球温暖化の将来予測とリスク論。気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第5次・第6次評価報告書主執筆者。著書に「異常気象と人類の選択」、「地球温暖化の予測は「正しい」か? - 不確かな未来に科学が挑む」、共著書に「温暖化論のホンネ-「脅威論」と「懐疑論」を超えて」「気候大異変地球シミュレータの警告」等がある。

グリーンコープは、「地球温暖化・気候変動」の問題を「今、私たちが喫緊に対応していく問題」として捉え、グリーンコープの運動や事業活動で排出される二酸化炭素(以下、CO₂)を実質ゼロにする取り組みを検討し、進めています。

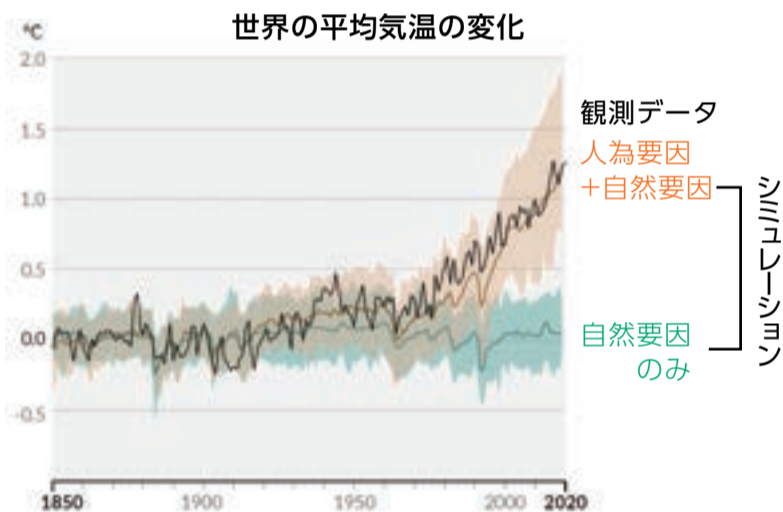
2022年11月21日・24日、グリーンコープ共同体は、気候科学者の江守正多さんを講師に迎え、気候危機に関する学習会をオンラインで開催しました。

組合員・ワーカー・職員をはじめ、グリーンクラブのメンバーなど、両日合わせて614人が参加し、「地球温暖化の予測は正しいのか」「異常気象に対して人類はどのような選択ができるか」などのテーマで学習しました。グリーンコープでは、今回学習したことを基に、今後どのように気候危機への対策に取り組んでいくのか、さらに検討を進めていきます。

グラフや写真等は学習会の資料より

気温変化の要因

図1



(IPCC WGI AR6 Figure SPM.1 b より)

世界の平均気温を過去百数十年にわたり観測したデータを、人間の活動による「人為要因」や自然の影響による「自然要因」が気温の変化にどのように影響するかというシミュレーションと比較した結果、「人為要因」と「自然要因」の両方が影響すると、実際の観測データとほぼ同じ結果となる。一方、「自然要因」のみの場合は、観測データと同じ結果は再現されないことが分かった。この実験結果からも、「人間活動による温暖化には疑う余地がない」ということが言える。

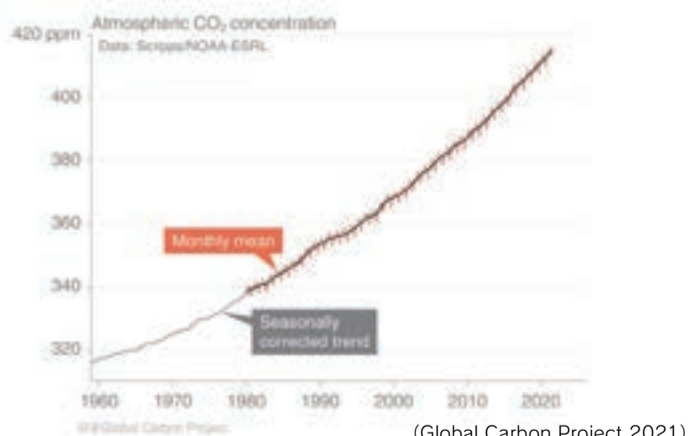
地球温暖化の大きな要因がCO₂であることは科学的に立証されている

地球温暖化のしくみ
地球は太陽からエネルギーを得て、宇宙に向かって赤外線という形で放出している。仮に、地球に温室効果がまったくなかったら、赤外線が宇宙に放出されて地球は寒くなるだろう。実際には、地球の大气に含まれている温室効果ガスに赤外線の一部が吸収され、地表に戻ってくるため、地表付近の温度は高く保たれている。過去1万年ほどは約14℃で安定していた。今、私たちが温室効果ガスを増やすことで、

気温上昇の要因は人為由来の温室効果ガス
2021年に発表されたIPCCの第6次評価報告書では、世界の平均気温がここ数十年の間に一気の上昇し、1850年時に比べてすでに1.1℃ほど上がっていると報告している。また、その原因として、人間の活動による「人為要因」が大きく

大気中CO₂濃度の変化

図2



(Global Carbon Project, 2021)

化石燃料起源のCO₂はエネルギーをつくるときに排出される。火力発電所で電気をつくる時や、自動車のガソリンエンジンからも排出される。化石燃料からエネルギーをつくり続けた結果、大気中のCO₂濃度はこの60年で約100ppm上がった。このまま放っておけばさらに濃度が高まり、さらなる温暖化を引き起こすことは明らかである。

く影響しているという実験結果を示したうえで、「人間活動による温暖化には疑う余地がない」と断言している(図1)。

人間の活動によって増えている温室効果ガスのうち、地球全体への影響が一番大きいのはCO₂である。中でも石炭や石油、天然ガスなどの化石燃料の燃焼によって排出されるCO₂の量がどんどん増え、濃度も高くなっている(図2)。

15℃で止めるために
2015年、「パリ協定」によって、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて1.5℃に抑える努力を追求する」ことが国際的な長期目標として決まった。1.5℃の目標を

※1 グリーンコープの納入業者の会
※2 国連気候変動に関する政府間パネル。人為起源による気候変動、影響、適応及び緩和方策に関し、科学的、技術的、社会経済学的な見地から包括的な評価を行うことを目的として、1988年に設立。
※3 2015年にフランスのパリで開催された第21回国連気候変動枠組条約締約国会議(COP21)で採択された温室効果ガス排出削減等のための国際枠組み。

現するためには、今世紀後半までにCO₂排出をゼロにしなければならぬ。できるだけ排出を抑え、ゼロにならない分は植林や森林管理などによって吸収し、差し引き「ゼロ」にする。それが「カーボンニュートラル」や「排出ネットゼロ」、「ゼロエミッション」と言われていることである。

質疑応答

学習会では、質疑応答の時間が設けられました。両日ともたくさんの方の質問が出され、組合員の関心の高さがうかがえました。「CO₂を削減することで本当に地球温暖化を抑制できるのか」「再生エネを進めることに問題はないのか」など、様々な疑問について、江守さんに回答いただきました。

主な質問と回答の要旨を伝えます。

◆地球温暖化とCO₂◆

Q1. 何万年というサイクルで地球の環境の変化を見ると、人間の活動が温暖化の原因とは言えないのではないか。

江守 地球はおよそ10万年の周期で「氷期」と「間氷期」を繰り返しており、今は暖かい期間(間氷期)です。今の間氷期はあと5万年くらい続くとされていますが、人間はこの100年間で気温を急激に上昇させてしまい、自然のリズムを超える影響を地球に与えています。太陽活動の変動など様々な要因を考慮しても、現在の気候変動は人間活動が原因であることは疑う余地がありません。

化石燃料業界、特にアメリカのオイルメジャーが化石燃料に対する規制を遅らせるために、巨額の資金を投じて、人間が原因ではないとメッセージを発していることが明らかになっており、それに同調する人たちがそのような説を広めているということも起きています。

Q2. 大気の0.04%しかないCO₂が、なぜ温暖化の原因だと言われるのか。

江守 CO₂が増えていることを考慮しないと最近の気温上昇が説明できないことは、シミュレーションでも明らかです(3ページ参照)。物理学の計算によっても、CO₂がどれくらい増えるとどれだけの赤外線が地球に閉じ込められるかが分かっており、研究が蓄積されています。

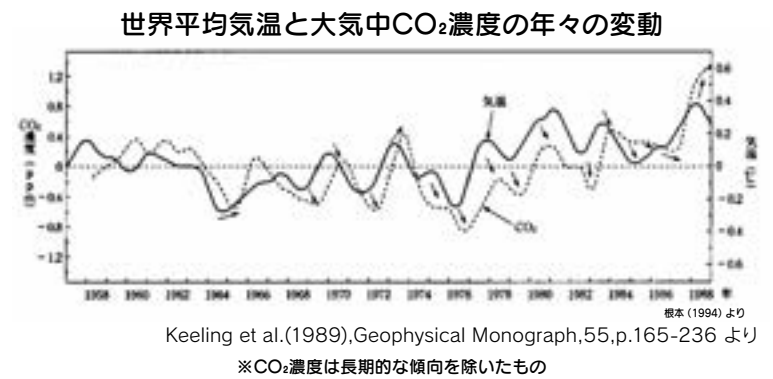
地球の平均気温が約14℃に保たれているのは水蒸気やCO₂のおかげです。大気の主成分は窒素や酸素ですが、それらは赤外線に対して何も反応しません。CO₂は大気の0.04%しかありませんが、地球の気温上昇に大きく影響しています。

Q3. CO₂より水蒸気のほうが温暖化への影響が大きいのではないか。

江守 地球に温室効果をもたらしているのは5~6割が水蒸気、2~3割がCO₂です。その意味において自然界に存在する温室効果ガスのうち最も温室効果が高いのは水蒸気ですが、人間が直接増やしているわけではありません。一方、CO₂は人間が排出した約半分が大気中に留まります。つまり人間が排出した直接的な結果として大気中のCO₂濃度が高くなります。人間活動が原因になっている温室効果ガスのうち最大のものはCO₂です。

Q4. 世界のCO₂濃度と気温の関係を見ると、気温が上昇した後にCO₂濃度が上昇しているデータもある。CO₂が原因で気温が上昇しているという説は間違っていないか。

江守 気温はCO₂濃度が変わらなくても変動します。分かりやすい例としてエルニーニョ現象があります。エルニーニョ現象が起きると気温が上がります。陸上の生態系がCO₂を放出しやすくなるので、その結果として、気温の上昇に遅れて反応する形でCO₂濃度が上昇することが観測されています。そのように、自然界には気温が上がるとCO₂が増えるというメカニズムが存在するのは確かです。その逆に、CO₂が増えると気温が上がるといふメカニズムも存在します。短期的に見ると気温上昇の結果CO₂が上昇するという現象がありますが、長期的に見るとCO₂が増えることで気温が上昇しています。



社会の「大転換」に向けた取り組み

地球温暖化を止めるために必要なこと

「大転換」とは「脱炭素」は、我慢したり、しぶしぶ努力することでは達成できるような目標ではない。社会の「大転換」が起きる必要がある。「大転換」とは、単なる制度や技術の導入ではなく、人々の世界観の変化を伴う過程のこと。今の常識を減らすのではなく、常識を変えてしまっ、CO₂を出さないのが当たり前という社会になることが必要だ。例えるならば、かつての産業革命や奴隷制の廃止のような「大転換」である。

もっと身近な例としては「喫煙」がある。30年ほど前までは、路上や職場乗り物でも、喫煙する人の姿があるのが当たり前だった。しかし社会の常識が変わり、今は公共の場で喫煙してはいけないというルールに誰もが従っている。

常識はそんなに都合よく変わらないと思う人も多いと思うが、不可能なことではない(図7)。「脱炭素」は気候危機を脱するための「出口」だ。社会のしくみが変われば温暖化を食い止めること

「大転換」するために一人ひとりができること

「脱炭素」は気候危機を脱するための「出口」だ。企業や政治家、自治体の取り組みを促す。CO₂を排出する発電やガソリンエンジンが再生エネ発電やEV車へ入れ替わり、誰もが使えるように社会が変化すると、電気を使ってもCO₂は出なくなる。興味のある人だけが心がけてCO₂を減らすのではなく、CO₂を出そうとしても出ないという社会にしてしまえばいい。そのためには、私たち一人ひとりが、社会が変わることをどれだけ応援できるか、どれだけ後押しするかが大切になる。興味を持って人は、今地球で起きていることをインターネットなどで調べ、SNSでシェアしたり、周りの人と話をしたりして、気候危機の問題を広く話題にしてほしい。また、「脱炭素」の問題に本気で取り組んでいる企業や政治家、自治体の取り組みを促す。CO₂を排出する

The '3.5% rule'

国民の3.5%以上が参加する非暴力の抗議運動が起きれば、(ほぼ)必ず変化がもたらされてきた。(Chenoweth, E. 2020: Questions, answers, and some cautionary updates regarding the 3.5% rule. Carr Center Discussion Paper Series)

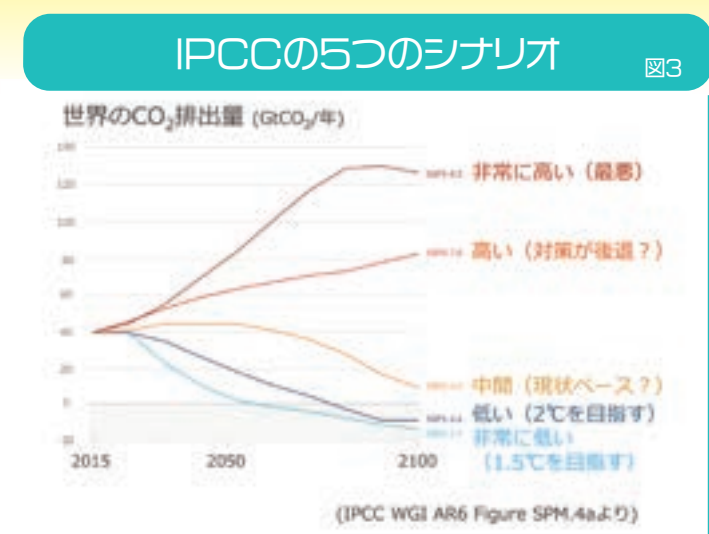
[3.5%ルール]という言葉がある。数パーセントの人たちが本気で立ち上がると、大勢の人たちがその人たちを心理的にサポートするようになり、社会の雰囲気が変わって「大転換」が起きるといふルールだ。そうすることが経験則として歴史の中で何度も起きたとする海外の論文がある。逆に言えば、全員が立ち上がらなくても、「大転換」は起こすことができる。

いのかもしれない(図8)。温暖化を止めて持続可能な地球にしていくためには、もっと広い視点で捉え、私たちが暮らす社

私たちが目指すべき本当の「出口」

- 気候危機とコロナ危機に共通する背景：
- ・ 人間が生態系に踏み入っている。
 - ・ グローバル経済による大量生産・大量消費。
 - ・ 社会的な格差の拡大。
 - ・ 国どうしの協力が不十分。
- ⇒これらの問題の「出口」が問われている。

コロナ危機を例に考えると、ワクチンと治療薬によって今回のウイルスを克服できても、今のままでは、またすぐに次のウイルスによる危機が繰り返されると言われている。それはなぜか。人間が生態系に踏み入っているため、再び別のウイルスを野生生物からもらってくる可能性が高い。グローバル化によって、ひとたび人間社会に入ってきたウイルスはあっという間に世界中に広がり、弱い立場の人たちから深刻な不利益を被るため、社会的な格差がさらに拡大する。また、国どうしの協力が不十分のため、ワクチンの奪い合いが起きたりしている。



「非常に低い」は、気温上昇を産業革命以前より1.5℃上昇を抑えることを目指すシナリオ。「非常に高い」は、何も対策をしなかった場合の最悪のシナリオ。現在、世界が取り組んでいるレベルは、「中間」くらいと言われている。「非常に低い」シナリオを達成するためには、今から非常な勢いでCO₂の排出量を削減していき、今世紀半ばには実質ゼロにし、その後は吸収が排出を上回らなければならない。

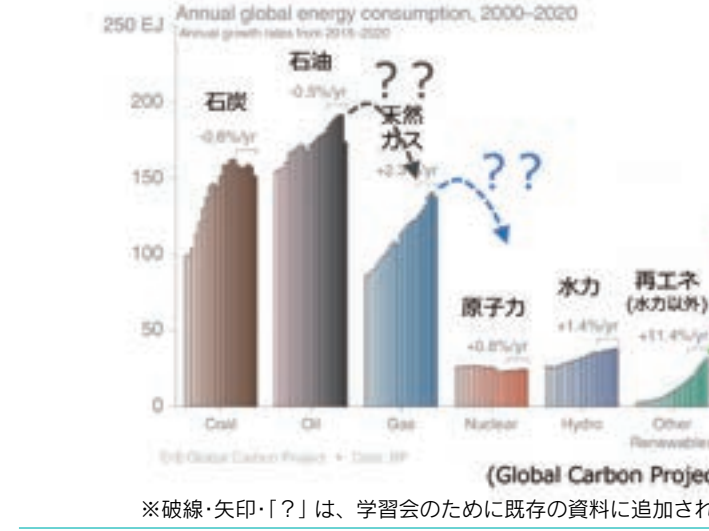
温暖化によって最も被害を受ける人々



取り組みなどを応援することも、私たちにできることの一つである。このようにして、一人ひとりが「脱炭素」を加速することに参加していくことで、気候危機の出口に向かうことができる。

今後の世界を考えたとき、私たちが目指すべき本当の「出口」は、今の先にあるのかもしれない。現代社会には、自然破壊や大量生産・大量消費、社会的格差の拡大など、大きな問題がいくつもあ

世界のエネルギー源の推移



IPCC報告書が示す未来の5つのシナリオ

IPCCの報告書では、2100年までの人間活動によるCO₂の排出量を予測し、CO₂濃度が「非常に高い」から「非常に低い」まで、5つのシナリオを想定している(図3)。

現在の各国の目標に沿ってCO₂削減を続けると「中間」から「低い」くらいになるが、今後の各国の取り組みによっては「高い」になるかもしれない。どちらにしても、「非常に低い」シナリオには程遠いペースで進んでいる。

気温上昇が止まっても海面水位は上昇し続ける

世界の平均気温は、現状のペースでいけば2100年には3℃近く、何も対策をしなければ5℃程度も上昇する。どのシナリオであって、今後20年のうちに一旦は15℃を超える可能性が高い。15℃という目標は、目前に迫った数字なのだ。

温暖化は、自然環境や生態系だけでなく、人間の生活にも大きなリスクをもたらす(図4)。リスクの一つに、海面水位の上昇がある。すでに現時点で世界の平均海面水位は20cmほど上がっており、今後さらに上昇していくことになる。注目すべきは、気温上昇は止まっても海面水位は止まらずに上昇し続けることだ。海面上昇は数百年から数千年の間続く。そういうプロセスを踏むスイッチを、現代の人類が押し

深刻な被害を受けるのは温暖化に責任のない弱い立場の人たち

温暖化が進むことで、発展途上国の中、中でも貧しい人たちが深刻な被害を受けている(図5)。特に乾燥地域では、干ばつが増えると水や食糧が不足する。沿岸の低平地や小さな島国でも、すでに海面上昇や高潮の影響で家や畑が流されたりしている。先進国や新興国が大量のCO₂を排出することで、CO₂を排出する国と、排出しない国の人たちが真っ先に被害に遭い、生命を脅かされている。非常に理不尽な、あつてはならない人権侵害が起きているのだ。

温暖化が進めば、将来世にも被害を受ける。後から生まれるほど、深刻な悪影響が生じ地球の上で生きていかなければいけない。前の世代が排出したCO₂が原因で、大

変理不十分な被害を受けることになる。温暖化による被害は遠い国の話でもずつと先の将来のことでもない。日本でも、近年の豪雨災害などで、多くの人が仮設住宅などでの生活を何年も住みながら暮らしている。災害が直撃すると、多くの人が生活を再建できずに人生が狂ってしまう。日本の中でも格差の構造は始まっている。

地球温暖化は、私たちにどのようなリスクをもたらすのか

IPCC報告書が示す未来の5つのシナリオ

IPCCの報告書では、2100年までの人間活動によるCO₂の排出量を予測し、CO₂濃度が「非常に高い」から「非常に低い」まで、5つのシナリオを想定している(図3)。

現在の各国の目標に沿ってCO₂削減を続けると「中間」から「低い」くらいになるが、今後の各国の取り組みによっては「高い」になるかもしれない。どちらにしても、「非常に低い」シナリオには程遠いペースで進んでいる。

気温上昇が止まっても海面水位は上昇し続ける

世界の平均気温は、現状のペースでいけば2100年には3℃近く、何も対策をしなければ5℃程度も上昇する。どのシナリオであって、今後20年のうちに一旦は15℃を超える可能性が高い。15℃という目標は、目前に迫った数字なのだ。

温暖化は、自然環境や生態系だけでなく、人間の生活にも大きなリスクをもたらす(図4)。リスクの一つに、海面水位の上昇がある。すでに現時点で世界の平均海面水位は20cmほど上がっており、今後さらに上昇していくことになる。注目すべきは、気温上昇は止まっても海面水位は止まらずに上昇し続けることだ。海面上昇は数百年から数千年の間続く。そういうプロセスを踏むスイッチを、現代の人類が押し

8つの代表的な主要リスク

- ① 低平地沿岸の社会生態系へのリスク
低平地や小さな島国では、海面上昇や高潮の影響により、社会生態系に大変なリスクを負う。
- ② 陸上・海洋生態系へのリスク
生き物が様々な形でダメージを受けて、生物多様性に大きく影響する。
- ③ 重要な物理インフラ、ネットワーク、サービスに関するリスク
大雨や強い台風などの災害が増え、交通インフラやエネルギーインフラ、ICTインフラなどがダメージを受けると、社会的に大きな混乱が生じる。
- ④ 生活水準へのリスク
経済的な悪影響が生じるので、格差が広がる。
- ⑤ 人間健康へのリスク
熱中症が増えたり、蚊が媒介するデング熱などの病気にかかる範囲や可能性が広がる。
- ⑥ 食糧安全保障へのリスク
- ⑦ 水安全保障へのリスク
特に乾燥地域において干ばつが増え、食糧や水が不足する。中東やアフリカ、中南米など、もともと乾燥しているところで危険な状況が起きる。
- ⑧ 平和と人の移動に対するリスク
水や食糧の危機などが発生すると、もともと世界に存在していた国家間の緊張を増幅し、それが引き金になって紛争が起きたり、大量の難民が生まれる。

世界中で再生エネを推進

現在、世界のエネルギー源の約8割は化石燃料が占めており、特に石油と天然ガスの消費量は、新興国や発展途上国を中心に増加している。一方、原子力、水力、再生可能エネルギー(以下、再生エネ)は発電時にCO₂を排出しないエネルギー源だ。原子力発電の消費量は横ばいだが、太陽光や風力などの消費量は急速に増えている。温暖化を止めるためには、再生エネが今の勢いで加速度的に増えていくことが必要だが、同時に、石油や天然ガスの消費量を減らしていく必要がある(図6)。

今、太陽光発電や風力発電の蓄電池がどんどん安価になっており、化石燃料よりも再生エネのほうが安く電気をつくれるという国が増えている。化石燃料よりも安価でCO₂も出さないエネルギーシステムへと、世界は向かっている。

社会の常識も変化している。少し前までは化石燃料が枯渇することが心配されていたが、最近はいくぶん余っている。多くの人が目指している。人類は今世紀中に「化石燃料文明」を卒業しようとしているのだ。

日本においても、2050年までにCO₂排出ゼロを目指している。2020年に当時の首相が宣言し、法律にも盛り込まれた。その目標に基づき、2030年度には2013年度のピーク時に比べてCO₂排出46%削減を達成するというのが日本の立場だ。ようやく日本でも、再生エネを主力電源にしようという動きが始まった。

しかし、再生エネにも課題はある。一つ目はコストの問題。日本での再生エネにかかる費用は世界に比べるとまだ高い。二つ

目には、系統接続の問題がある。再生エネを電線につないで優先的に使っても、どうようにルールをつくらなければならない。三つ目は、柔軟性の確保の問題。太陽光や風力は発電量が変動するので、変動しても必要とするような柔軟性のある調整も必要となる。

四つ目の課題は、乱開発の正体だ。日本中でメガソーラーの乱開発が起きている。特に都会の業者が地方に入り込み、メガソーラーを無秩序に開発し、収益はすべて持って行ってしまおうというところから、地域にも利益になる形で開発していくことが求められる。

地球温暖化を止めるために、世界はどのような対策を進めているか

CO₂排出ゼロに向けた日本の取り組みと課題

日本においても、2050年までにCO₂排出ゼロを目指している。2020年に当時の首相が宣言し、法律にも盛り込まれた。その目標に基づき、2030年度には2013年度のピーク時に比べてCO₂排出46%削減を達成するというのが日本の立場だ。ようやく日本でも、再生エネを主力電源にしようという動きが始まった。

しかし、再生エネにも課題はある。一つ目はコストの問題。日本での再生エネにかかる費用は世界に比べるとまだ高い。二つ

世界はどのような対策を進めているか

IPCC報告書が示す未来の5つのシナリオ

IPCCの報告書では、2100年までの人間活動によるCO₂の排出量を予測し、CO₂濃度が「非常に高い」から「非常に低い」まで、5つのシナリオを想定している(図3)。

現在の各国の目標に沿ってCO₂削減を続けると「中間」から「低い」くらいになるが、今後の各国の取り組みによっては「高い」になるかもしれない。どちらにしても、「非常に低い」シナリオには程遠いペースで進んでいる。

気温上昇が止まっても海面水位は上昇し続ける

世界の平均気温は、現状のペースでいけば2100年には3℃近く、何も対策をしなければ5℃程度も上昇する。どのシナリオであって、今後20年のうちに一旦は15℃を超える可能性が高い。15℃という目標は、目前に迫った数字なのだ。

温暖化は、自然環境や生態系だけでなく、人間の生活にも大きなリスクをもたらす(図4)。リスクの一つに、海面水位の上昇がある。すでに現時点で世界の平均海面水位は20cmほど上がっており、今後さらに上昇していくことになる。注目すべきは、気温上昇は止まっても海面水位は止まらずに上昇し続けることだ。海面上昇は数百年から数千年の間続く。そういうプロセスを踏むスイッチを、現代の人類が押し

地球温暖化を止めるために、世界はどのような対策を進めているか

IPCC報告書が示す未来の5つのシナリオ

IPCCの報告書では、2100年までの人間活動によるCO₂の排出量を予測し、CO₂濃度が「非常に高い」から「非常に低い」まで、5つのシナリオを想定している(図3)。

現在の各国の目標に沿ってCO₂削減を続けると「中間」から「低い」くらいになるが、今後の各国の取り組みによっては「高い」になるかもしれない。どちらにしても、「非常に低い」シナリオには程遠いペースで進んでいる。

気温上昇が止まっても海面水位は上昇し続ける

世界の平均気温は、現状のペースでいけば2100年には3℃近く、何も対策をしなければ5℃程度も上昇する。どのシナリオであって、今後20年のうちに一旦は15℃を超える可能性が高い。15℃という目標は、目前に迫った数字なのだ。

温暖化は、自然環境や生態系だけでなく、人間の生活にも大きなリスクをもたらす(図4)。リスクの一つに、海面水位の上昇がある。すでに現時点で世界の平均海面水位は20cmほど上がっており、今後さらに上昇していくことになる。注目すべきは、気温上昇は止まっても海面水位は止まらずに上昇し続けることだ。海面上昇は数百年から数千年の間続く。そういうプロセスを踏むスイッチを、現代の人類が押し

◆私たちにできること(情報の選択と行動)◆

Q11. SNSなどでは、気候変動については政府が操作しており、台風の被害を大きくしたり、農作物を減らして最終的に人口を減らそうとしているという過激な発言がある。また、地球温暖化の主な原因は高エネルギー粒子の宇宙線が雲量を増加させて日傘効果をもたらしているためだというネットの情報もある。

江守 SNSやネットの情報には信用性が低いものもあります。ネットの情報はリンク先を見るなどして元ネタを確認してください。他の専門家の査読を経ずに公開された研究論文もあります。

基本的にはIPCC(国連気候変動に関する政府間パネル)の報告書を信用していただきたいと思います。IPCCは、世界中の科学者が書いて査読を経た論文を全部集めて、全体として何が言えるかを評価している機関です。

Q12. カーボンニュートラルをPR手段として掲げている企業なども多いと感じる。本気で取り組んでいる企業や人をどうすれば見極められるのか。

江守 気候変動の問題に本気で取り組もうとするならば、まず大量生産・大量消費を止めなくてはなりません。企業にとっては、これまでの行動原理を大転換させることを意味しています。そのことについて意識しているか、企業のトップの発言に注目するのも一つの方法だと思います。

Q13. 戦争が起きると大量の燃料が使われ、大量のCO2排出につながる。世界的にCO2排出削減をめざそうとしている中、なぜ大量の燃料を消費する戦争をするのだろうか。

江守 戦争と気候変動の関係に関して言えば、今回のロシアによるウクライナ侵襲によって、ヨーロッパの1国分のCO2が排出されているという分析もあります。ミサイルや爆弾によってもCO2が発生しますが、破壊された建物やインフラを再建する際に最もCO2が出ます。資源国であるロシアは、世界が脱炭素に移行すると歳入が減るため、ヨーロッパで天然ガスの需要がある間に戦争を仕掛けたという指摘もあります。安全保障と気候変動は、今後も複雑に絡んでいくと感じています。

Q14. 温暖化を止めるために、私たち一人ひとりにできることはどんなことか。

江守 省エネを進めることによってエネルギー利用効率を上げることが出来ます。自動車のEV化なども進めるべきです。しかも日本はこれから人口が減少していきますので、エネルギーの消費自体は減っていくと思われれます。しかし今の社会が過剰な消費を促す経済構造になっていることが問題です。気候変動の問題の本質を考えると、大量生産・大量消費を止めなくてはなりません。

過剰消費を求め続ける現代の経済構造を変えるための一つの方法として、地産地消を進めることなどによって過剰消費を抑制しながら幸せな暮らしができていくローカルな共同体的事例をつくり、広げていくやり方があると思えます。

また、同じ考えをSNSなどで発信している人をフォローしたりオンラインセミナーに参加するなど、仲間を見つけて情報を集め、声を上げていくこともできます。

私が仲間と一緒に作った「気候変動アクションガイド」というサイトでは、温暖化を止めるために私たちが個人としてできる対策や社会を変えていくためのアクションなどの情報をまとめています。

◆原発と再エネの問題◆

Q8. 電力不足から原発が必要という議論もあるが、原発は、温排水が海水の温度を上昇させ、燃料のウランの採掘や精製・加工、輸送などでCO2を排出していることを考えると、CO2削減にはならないのでは。

江守 原発の温排水の影響は、地球規模で考えると非常に小さいです。また、原発のCO2排出量は、建設、原料調達から廃棄まで含めても、火力発電に比べてかなり少ないと理解しています。

しかし、個人的には原発の安易な使用には賛成していません。高レベル放射性廃棄物の最終処分問題が決まっていない状態で、なし崩し的に原発を使うことは、高レベル放射性廃棄物を将来世代に押し付けていることになるからです。

Q9. 太陽光発電が増えれば、原発の放射性廃棄物の問題と同様に、大量に廃棄されるソーラーパネルの処理問題を次世代に背負わせることになる。台風でパネルが割れたり、飛ぶなどして周辺に被害が及んだり、製造時にCO2を排出するなどの問題もあるのでは。

江守 メガソーラーを設置する業者には撤去費用の積み立てが義務化され、ソーラーパネルをリサイクルする体制も整備されてきています。そのような意味では、原発から出る高レベル放射性廃棄物の処理問題が解決していないことと分けて考えたほうが良いのではないかと思います。東京都は新築住宅へのソーラーパネル設置の義務化を決めました。都のホームページには太陽光発電に関する様々な疑問に答えるためのQ&Aが掲載されており、台風などの災害リスクについても説明されています。

ソーラーパネルの製造から廃棄までのライフサイクルで考えた場合、CO2排出量は使用開始から数年で差し引きゼロとなります。仮に30年間使用すれば製造時に出たCO2よりもずっと多くのCO2を削減できることになります。

Q10. ソーラーパネルや風車などの乱開発が地方の山奥や過疎地帯で広がり、環境破壊や地域住民との摩擦が起きている。再エネを進めることに問題はないのか。

江守 再エネを進めるために、国もこの現状を是正しようとしています。開発してもよい地域を定めるゾーニングを行い、地域にとってメリットのある形で、地域住民が納得した場所に再エネを開発していく方針です。基本的には現在の化石燃料を再エネに置き換えていくことが必要だと思います。

今後、太陽光発電施設は耕作放棄地や屋根上などがメインになっていくでしょう。環境再生型農業と共にソーラーシェアリング、営農型太陽光発電などが広がるともっと良いと思います。また、洋上風力発電も風車が漁礁となるなどプラスの面があると言われています。いずれも各地域で議論を深め、地域住民の暮らしと共生できる形で開発を進めていくことが大事だと思います。

◆地球温暖化とCO2◆

Q5. CO2の濃度が植物へ及ぼす影響として、濃度が200ppmに下がると成長が止まり、150ppmになると発芽できなくなると聞いた。人間活動によるCO2排出がゼロになると、大気中のCO2濃度はどのくらいになるのか。


江守 産業革命前は、大気と海と陸上生態系の間でCO2がやり取りされて280ppm程度でバランスが保たれていました。そこに人間活動によるCO2が注入され、現在は410ppmほどあります。人間活動によるCO2の排出がゼロになった場合、しばらくは海と陸上生態系が吸収を続け、大気中のCO2の濃度は少しずつ下がっていくと予想されますが、それでも280ppmまでは下がらないはずで、したがって、人間によるCO2の排出がゼロになってもCO2の濃度が200~150ppmまで下がることはないで、植物の光合成が阻害されることはありません。

Q6. 以前のほうが大型の台風が日本に来ていた。温暖化によって台風が大型化しているという説は違うのではないのか。

江守 台風の強さや日本に来る数、コースなどは非常に不規則で、毎年違います。確かに、歴史的には伊勢湾台風や第二室戸台風など強い台風が多かった時期もありますが、ランダムに起きた結果だと考えることができます。当時たくさんの死者が出たのは、ダムや堤防などのインフラや避難警報のシステムが現代のようになかったからと言えます。もし今、伊勢湾台風と同じ強さやコースの台風が来るならば、温暖化により当時に比べて海水温が高くなっているため、より多くの水蒸気が供給され、さらに強く発達した台風となるでしょう。

Q7. 気象庁のデータによると、日本の周りの海のCO2濃度は低い。日本はCO2を削減しなくてもよいのではないのか。

江守 海はCO2を吸収しますが、人間が排出した量の2~3割程度です。日本で排出されたCO2は、すぐに偏西風に乗って地球上で混ざります。基本的にはどこで排出しても地球上全体のCO2増加に影響します。



No. 174

原発事故の現実
現在進行形の原発事故

事故から11年経った今も、東京電力福島第一原発は原子力緊急事態下にあり、収束とは程遠い現実がある。復興が語られる一方で、いまだ事故当時のまま手つかずの場所も多い。処理水の海洋放出や思うように進まない廃炉計画など問題は山積している。

「原発はいらない」とだれもがそう思ったはずだったが、11年という年月を経てだんだんとその思いは風化しつつある。電気料金の値上げや電力ひっ迫がわが身に降りかかると、「福島の今」はおざなりになり、原発再稼働へと動かされてはいないだろうか。

ひとたび事故が起これば11年経ってもコントロールできない原発。その現実から、私たちは目を背けてはいけない。原発事故はまだ終わっていないのである。危険を伴う原発から、持続可能な自然エネルギーの利用へと舵をきることが、原発事故を起こした日本がとるべき唯一の姿なのではないだろうか。

グリーンコープ共同体組織委員会

一般社団法人グリーンコープでんきから
ひろがれ! 私たちの発電所

グリーンコープ・グリーン電力出資金
 10,977人 1,086,293,000円 (2022年12月22日現在)

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコープ・グリーン電力出資金に協力しましょう

2022年11月の売電量 神在太陽光発電所売電量 88,110kWh 定格出力1,057kW(309世帯相当)	若宮物流センター太陽光発電所売電量 3,455kWh 定格出力47kW(14世帯相当)
平池水上太陽光発電所売電量 102,126kWh 定格出力1,260kW(368世帯相当)	広島物流センター太陽光発電所売電量 3,745kWh 定格出力47kW(14世帯相当)
深年太陽光発電所売電量 124,206kWh 定格出力1,550kW(453世帯相当)	グリーンコープやまぐち生協 西部地域本部太陽光発電所売電量 3,579kWh 定格出力44kW(16世帯相当)

コリン・コバヤシさんコラム vol.9 フランスから見る世界の“今”

環境問題に焦点化してきたフランスの社会運動



コリン・コバヤシさん

フランス在住。美術家・著述家・ジャーナリスト。ジャーナリズムの仕事の傍ら、反核・反原発運動などに関与し、取材を行っている。代表作に『ゲランドの塩物語』(岩波新書2001年)、『国際原子力カポビーの犯罪-チェルノブイリから福島まで-』(以文社2013年)など。

ウクライナの戦争を契機に世界の政治的、社会的状況は目まぐるしく流動化しているが、こうした事態にもかかわらず、また政治風景の不安定さにもかかわらず、フランスの現場、ローカルでの環境運動は、着実に成長してきている。

フランスでの大きな社会運動は、二つの環境運動として焦点化してきている。その一つがフランス北東部のムーズ県のビュール村という過疎地だ。ここは高レベル核廃棄物地下貯蔵場計画(Cigéo)のある場所として知られている。もう一つは、フランス西南部ポアチエ地方のサント=ソリーヌ村の郊外に予定されている14ヘクタールの巨大な農業灌漑用貯水池(メガ・バシーヌ)計画に対する反対運動だ。

前者の問題は、原子力開発をする国々にとって共通する課題であり解決策のない悩み事だ。日本でも北海道の辺境の過疎地、幌延町、神恵内村や寿都町などを最終貯蔵地として決めようと画策している。遠い地方の出来事として捉えるのではなく、自分の家の庭に高レベル核廃棄物が埋められる事態を想像してみたい。

後者は、気候変動に影響を受ける農業。特に夏場のための灌漑をどうするかという問いにもぶち当たる。

1) ビュール村の高レベル核廃棄物地下貯蔵計画(Cigéo シジェオ)

核のゴミをどうするか、これは原子力産業側にとっても、悩みの種だ。高レベル核廃棄物を安全に冷却し続け、安全に管理するためにはどうしたらいいか。フランスでは1991年の法律で、地下貯蔵する場所を選択し、地下研究所を作って地層を研究し、可逆性のあるプロジェクトを作ることになっている。可逆性とは、もし何か問題が起これば、貯蔵された核廃棄物を取り出し、安全なところに移動させることが可能でなければならないという建前になっている。実際、粘土地層のあるビュール村の郊外に地下研究所が建設され、研究が続けられてきたが、この計画は、ほぼ技術的には可逆性を保証できないものになっている。また技術的には多くの難問(ガスによって起こり得る地下火災の可能性や水はけの問題など)を抱えており、地域の多くの住民、若者たちが参加して環境運動の大きな焦点となりつつあり、全国のエコロジストが結集してきている。

2) 農業灌漑用貯水池(メガ・バシーヌ)計画
サント=ソリーヌ村以外にもこの人工貯水池は計画されていて、今後も続くであろう夏場の旱魃に耐えられる水源を確保しようというものだが、人工的な防水加工が施されたプラスチック製の巨大な洗面器のようだ。自然の沼や鴨池、丘陵の小貯水池とは一線を画している。サント=ソリーヌ村のものは、現地の三割に満たない

農家が輸出用のとうもろこしを集約的に栽培するために、国が70%の費用を負担して作らせるもので、他の農民、エコロジストたちは、従来の近代農業を継続することは、環境を破壊し、生物多様性を脆弱にし、水資源を不平等に分配する、と強く反対している。フランスでは、30年以上前から続いていたナント市近郊のノートル=ダム=デ=ランドの新空港建設に反対する運動が大きな盛り上がりを見せ、4年前に、政府はついにこの計画を断念するに至った。日本でも成田空港の闘いで類似の認識が高まった。その運動の継続として農民や若者たちが、サント=ソリーヌ村の現地に4千から7千人集まり、波動的なデモを繰り返したため、警備にあたった1500人の機動隊もデモ隊が建設現場に入ることを阻止できなかった。結局、工事施工者、国は工事の中断を発表した。

内務大臣は、この大きなデモの後、こうした非暴力だが急進的な行動をとる若者たちを(エコテロリスト)と十把ひとからげに呼称したため、野党や世論から批判され、この発言を取り下げた。確かに警察は、この二つの運動に参加する多くのエコロジーに感化された若者たちに手を焼いており、取り締まりの仕方や弾圧は激しい。また弾圧が激しければ激しいほど、反対派の結集も強化されている。

グリーンコープの友人のみなさんへ vol.22 Letter for Green Co-op November 2022 海外の仲間から 努力や経験を糧に、より良い世界を共にめざしましょう

Zen Honeycutt さん
ゼン ハニーカット
米国で遺伝子組み換え反対運動の中心となって活動するマムズ・アクロス・アメリカ(Moms Across America)の共同創設者、専務理事。

早朝の庭の落ち葉が、地面に固く凍りつく季節になりました。霜が草や葉を覆い、茶色に朽ち果てようとしています。前年に成長した草葉は、来年への肥やしになっていきます。

こうした光景を見ていると、私たちの生き方も同じだなと感じます。新年を迎えるこの時期、あるいは新しいスタートを切る時、私たちは「何も無いところからまた新しいことを始めなければならない」と考えがちです。たとえば学校給食に有機食品を導入しようという新たな活動を始める時も、もし断られたらどのようなアプローチを試みる必要があるのか、新しい担当者にはどのように働きかけようか、と心配します。でもこうした場合、何も無いところから始めなければならない、と考えること(この考えは時には恐怖や疲労を感じることも多いのですが)は、間違っているように思えます。

私たちには、大地がそうであるように、長年にわたって培ってきた経験があるのです。過去の努力や人脈、そのつながりから得た知識があり、私たちはそれを磨き上げてきました。虫に食われたブロッコリーが実を結ばなくても、それは肥沃な土壌のための堆肥になるように、過去の失敗や経験が肥しとなって、私たちを賢くしてくれているのです。

先月、マムズ・アクロス・アメリカは、映画「食の安全を守る人々」の上映会を企画しました。上映当日の夜、日本で食の安全を守る活動をしている印論智哉さんと電話がつながり、彼の長年の経

験を学ぶことができました。日本では、政府が遺伝子組み換え種子を市場に出すことを認めている中、食の安全を守る人々と政治家が一緒になって、地域レベルで非遺伝子組み換え種子を守り共有していること、さらに日本政府が50校の学校給食に有機食品を提供する資金を出すことに同意したことを知りました。なんと素晴らしいスタートでしょう。他の多くの学校が資金を得られず、またやり直さなければならないことに失望している一方で、こうした地道な活動を積み上げ、より良い将来を準備することができるのです。米国では、どの学校であれ、政府や自治体が有機食品のために資金を出すことに同意した例はありません。私たち親は、子どもたちのために有機食品にしかるべき予算を計上し、選挙で選ばれた地方議員に積極的に働きかける活動を続けています。学校給食をより安全なものにするための法案を提出することに合意した議員もいますが、残念ながらそのプロセスは遅々として進んでいない状況です。

現在、遺伝子組み換え作物やグリホサートに関する研究は1,000件近くありますが、新しい研究では、学校給食だけではなく、妊婦も有機食品を食べることの重要性を示しています。ロイ・ジェロナ(Roy Gerona)氏らが率いる研究では、妊婦がグリホサートを摂取した場合、出生率が低く、新生児集中治療室で過ごす赤ちゃんが生まれる確率が高くなることが示されています。メキシコで行われた別の研究では、遺伝子組み換え大豆が膵

臓に害を与えることが確認されています。膵臓は、ブドウ糖をエネルギーに変えるための重要なホルモンであるインスリンを作る臓器で、インスリンが十分に分泌されないと、人は糖尿病を発症する可能性が高いと言われています。米国では現在、3,730万人が糖尿病の治療を受けており、これは全人口の11.3%に相当します。さらに2,870万人に糖尿病の診断結果が出されています。9,600万人の米国の成人は糖尿病予備軍とされていて、これは米国だけに限らず、糖尿病の発症率は世界的に上昇しています。

年末年始の休息の時間、そして静かな冬の季節を迎えます。私たちが得た長年の経験と、過去の努力や失敗を、朽ちた葉が土の中で肥しとなるように吸収し、新しい成長、新しい出発を心と身体の中から芽吹かせる準備をしましょう。自然の恩恵や進化は、私たちの周囲にあるのではなく、より良い世界を共に創り出そうとしている私たちの中にもあることを信じています。

皆さまへ敬意を込めて
ゼン・ハニーカット
マムズ・アクロス・アメリカ
訳：大橋成子

カタログGREEN50号でゼンさんの著書を企画します (2月20日週配布)
50号でご注文 申込番号 あきらめない ください 5382 UNSTOPPABLE

共生の時代

別紙

放射能汚染と向きあう (放射能測定室より)



●発行 一般社団法人グリーンコープ共同体育会 ●編集 共生の時代・編集部 〒812-8561 福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号 ●電話 (092) 481-7923 ●FAX (092) 481-7876 ●ホームページ: https://www.greencoop.or.jp/

東京電力の原子力発電所の事故を受けて行った残留放射能検査結果 ⑭

2022年12月2日から2022年12月28日(一部12月1日以前の測定分を含む)に279品目の検査をしました。すべて検出限界値未満でした。

- ※原料産地欄の案内は、単一原料もしくは主たる原料が明らか場合はその原料の産地を表現しています。パンは菓子パンも含めて小麦の産地を記載しています。また、複数の原料で、主たる原料がわかりにくいもの、もしくは産地が多岐にわたる場合は原料産地に「———」(横線)を記載しています。
- ※西日本と北海道の米は、産地毎に1品種を選んで測定しています。東北、関東及びその近隣の県の米は、産地毎にその産地の全ての品種を測定しています。
- ※「検出限界値」とは、放射能検査において測定できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。
- ※検査法の記号「Ge」はゲルマニウム半導体検出器での測定であることを示しています。
- ※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。
- ※Wは「WEB限定」です。※直は「直送企画」です。※店は「店舗独自商品」です。

放射能Q&A ⑥放射能と放射線ってどう違うの？

放射能と放射線の関係は、電球と光に例えることができます。放射能は電球が光を出す能力、つまり放射性物質が放射線を出す能力を指します。一方、放射線は電球が出す光を指しています。

放射線は物質を突き抜ける力の強さや、物質と反応する能力の強さによって、アルファ線、ベータ線、ガンマ線、エックス線、中性子線などいくつかの種類があります。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日、収穫日等	測定日	検査法	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137		
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	
28797	1	米	産直赤とんぼひのひかり (農業不使用)(玄米)(北さつま農協伊佐)	鹿児島県伊佐市	熊本県山鹿市	2022/10/15収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.12	検出せず	1.09
28796	1	米	産直赤とんぼ柿木村のつや姫 (農業不使用)(玄米)(柿木村有機農業研究会)	島根県鹿足郡	熊本県山鹿市	2022/9/20収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.86	検出せず	1.02
28721	1	米	産直赤とんぼひのひかり (農業不使用)(玄米)(上益城農協清和)	熊本県上益城郡	熊本県山鹿市	2022/10/1収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	1.03	検出せず	0.98	検出せず	0.85
28720	1	米	産直赤とんぼなつぼし (農業最低減)(玄米)(栄木ファーム)	北海道石狩郡	熊本県山鹿市	2022年10月収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	1.09	検出せず	0.86	検出せず	1.11
28620	1	米	産直赤とんぼ白米 (農業最低減)(玄米)(島根県農協やすぎ)	島根県安来市	熊本県山鹿市	2022/9/29収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.09	検出せず	1.14
28619	1	米	産直赤とんぼ無洗米ひのひかり (農業最低減)(玄米)(かごしま合鴨米生産クラブ)	鹿児島県鹿児島市	熊本県山鹿市	2022/10/12収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.07	検出せず	0.88
28618	1	米	産直赤とんぼほくりゆう (農業最低減)(玄米)(きたそらち農協北竜支所)	北海道雨竜郡	熊本県山鹿市	2022/9/30収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.00	検出せず	1.03
28617	1	米	産直赤とんぼほくりゆう (農業最低減)(玄米)(きたそらち農協北竜支所)	北海道雨竜郡	熊本県山鹿市	2022/10/1収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.00	検出せず	0.97
28810	2	青果	産直スイートスプリング(天水グループ)	熊本県宇城市	原料産地と同じ	2022/12/1収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.13	検出せず	1.18
28809	2	青果	産直沖縄ゴーヤ(真南風)	沖縄県宮古島市	原料産地と同じ	2022年12月15日、16日収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.10	検出せず	1.27
28808	2	青果	産直大きなほうれん草(丸忠園芸組合)	宮崎県小林市	原料産地と同じ	2022/12/14収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.10	検出せず	1.20
28807	2	青果	産直トマト(霧島バイオファーム)	鹿児島県霧島市	原料産地と同じ	2022/12/19収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	1.01	検出せず	0.95	検出せず	1.18
28806	2	青果	産直四つ葉トマト(沖縄産)(真南風)	沖縄県うるま市	原料産地と同じ	2022年12月15日、16日収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.01	検出せず	1.13
28805	2	青果	産直春の七草(糸島BM農法研究会)	(せり・なすな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ) 福岡県糸島市	原料産地と同じ	(せり・なすな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ) 2022/12/16収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.30	検出せず	1.27
28804	2	青果	下仁田ねぎ(群馬県産)(自然農法富岡生産組合)	群馬県甘楽郡	原料産地と同じ	2022/12/10収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.30	検出せず	1.48
28803	2	青果	産直沖縄ゴーヤ(真南風)	沖縄県宮古島市	原料産地と同じ	2022年12月14日~16日収穫	2022/12/20	Ge	検出せず	1.05	検出せず	1.21	検出せず	0.97
28792	2	青果	産直小松菜(在来種)(AGRIGRAND)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2022/12/16収穫	2022/12/19	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.32	検出せず	1.18
28791	2	青果	産直柿木村野菜セット(柿木村有機野菜組合)	(ターサイ・小カブ・里芋・白菜・大根・小松菜・チンゲンサイ・水菜・キャベツ・さつまいも・春菊) 島根県鹿足郡	原料産地と同じ	(ターサイ・小カブ・里芋・白菜・大根・小松菜・チンゲンサイ・水菜・キャベツ・春菊) 2022/12/16収穫 (さつまいも)2022年11月収穫	2022/12/19	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.95	検出せず	0.83
28790	2	青果	産直赤かぶ(吾妻町有機農業研究会)	長崎県雲南市	原料産地と同じ	2022/12/16収穫	2022/12/19	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.16	検出せず	1.17
28789	2	青果	産直人参(綾照葉会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2022/12/16収穫	2022/12/19	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.08	検出せず	1.14
28788	2	青果	産直金時人参(島原自然塾)	長崎県島原市	原料産地と同じ	2022/12/14収穫	2022/12/19	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.18	検出せず	1.39
28781	2	青果	産直人参(吾妻町有機農業研究会)	長崎県雲南市	原料産地と同じ	2022/12/16収穫	2022/12/19	Ge	検出せず	1.17	検出せず	1.04	検出せず	1.14
28719	2	青果	産直佐藤農場の四つ葉スイートスプリング(フルヤ物産)	佐賀県鹿島市	原料産地と同じ	2022/12/10収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	1.02	検出せず	0.96	検出せず	1.41
28718	2	青果	産直四つ葉玉ねぎ(北海道産)(ノザワ農場)	北海道滝川市	原料産地と同じ	2022/9/19収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.96	検出せず	1.03
28717	2	青果	産直四つ葉/レイシヨ(北あかり)(一心生産組合)	北海道空知郡	原料産地と同じ	2022/10/8収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	0.81	検出せず	1.20	検出せず	1.30
28716	2	青果	産直四つ葉/レイシヨ(北海黄金)(一心生産組合)	北海道空知郡	原料産地と同じ	2022/10/8収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.89	検出せず	1.30
28715	2	青果	産直四つ葉/レイシヨ(男爵)(一心生産組合)	北海道空知郡	原料産地と同じ	2022/9/9収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.04	検出せず	1.20
28714	2	青果	産直四つ葉/レイシヨ(メーク)(一心生産組合)	北海道空知郡	原料産地と同じ	2022/10/6収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.24	検出せず	1.24
28713	2	青果	産直水菜(みどり会共同購入野菜)	佐賀県東松浦郡	原料産地と同じ	2022/12/9収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	1.19	検出せず	1.10	検出せず	1.55
28712	2	青果	産直なばな菜(みどり会共同購入野菜)	佐賀県東松浦郡	原料産地と同じ	2022/12/9収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.90	検出せず	1.05
28711	2	青果	産直ブロッコリー(鹿児島ビーナス倶楽部)	鹿児島県肝属郡	原料産地と同じ	2022/12/11収穫	2022/12/13	Ge	検出せず	1.13	検出せず	1.34	検出せず	1.35
28704	2	青果	産直いちご(農援隊)	佐賀県東松浦郡	原料産地と同じ	2022/12/7収穫	2022/12/12	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.20	検出せず	1.13
28703	2	青果	産直ブロッコリー(綾照葉会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2022/12/10収穫	2022/12/12	Ge	検出せず	1.21	検出せず	1.24	検出せず	1.14
28702	2	青果	産直ブロッコリー(綾照葉会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2022/12/10収穫	2022/12/12	Ge	検出せず	1.08	検出せず	1.21	検出せず	1.24
28701	2	青果	産直キャベツ(佐伊津有農研)	熊本県天草市	原料産地と同じ	2022/12/10収穫	2022/12/12	Ge	検出せず	1.18	検出せず	1.00	検出せず	1.44
28700	2	青果	産直キャベツ(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2022/12/10収穫	2022/12/12	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.90	検出せず	1.22
28699	2	青果	産直トマト(産直なごみ)	熊本県玉名郡	原料産地と同じ	2022/12/9収穫	2022/12/12	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.11	検出せず	1.17
28698	2	青果	産直小なごみ(いわみ野菜クラブ)	島根県浜田市	原料産地と同じ	2022/12/9収穫	2022/12/12	Ge	検出せず	1.04	検出せず	0.95	検出せず	1.25
28697	2	青果	産直かぼちゃ(カット)(かのや野菜塾)	鹿児島県鹿屋市	原料産地と同じ	2022/11/21収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.87	検出せず	0.81
28696	2	青果	産直かぶ(阿蘇小園塾)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2022/12/3収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.01	検出せず	1.05
28695	2	青果	産直ほうれん草(AGRIGRAND)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.06	検出せず	1.27
28694	2	青果	産直小松菜(AGRIGRAND)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	1.02	検出せず	0.86	検出せず	1.45
28693	2	青果	産直レタス(綾照葉会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2022/12/3収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.08	検出せず	0.99
28692	2	青果	産直レタス(アクアファームくるめ)	福岡県久留米市	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.09	検出せず	1.14
28691	2	青果	産直キャベツ(肥後七草会)	熊本県八代市	原料産地と同じ	2022/12/3収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.09	検出せず	1.35
28690	2	青果	産直かつお菜(たのくら会)	福岡県田川郡	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	1.12	検出せず	0.92	検出せず	1.37
28689	2	青果	産直春菊(AGRIGRAND)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.15	検出せず	1.25
28688	2	青果	産直小さな大根(金武友愛会)	福岡県福岡市	原料産地と同じ	2022/12/3収穫	2022/12/6	Ge	検出せず	1.05	検出せず	1.11	検出せず	1.30
28616	2	青果	産直下郷農協野菜セット(下郷農業協同組合)	(サニーレタス・ホウレン草・春菊・里芋・チンゲン菜) 大分県中津市	原料産地と同じ	(サニーレタス)2022/11/30収穫 (ホウレン草・春菊・チンゲン菜) 2022/11/27収穫 (里芋)2022/11/25収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.11	検出せず	1.34
28615	2	青果	産直だいたい(川上農園グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2022/12/1収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.05	検出せず	1.19
28614	2	青果	産直菜みかん(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.89	検出せず	1.06
28613	2	青果	産直だいたい(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	1.08	検出せず	0.99	検出せず	1.03
28612	2	青果	産直いちご(島原自然塾)	長崎県島原市	原料産地と同じ	2022/12/3収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.23	検出せず	1.21
28611	2	青果	産直いちご(ながさき南部生産組合)	長崎県雲仙市	原料産地と同じ	2022/12/3収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.98	検出せず	0.84
28610	2	青果	産直いちご(南阿蘇ファーマーズ)	熊本県八代市	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.82	検出せず	0.87
28609	2	青果	産直ミニトマト(南阿蘇ファーマーズ)	熊本県玉名市	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.99	検出せず	0.90
28608	2	青果	産直トマト(南阿蘇ファーマーズ)	熊本県菊池市	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.12	検出せず	1.08
28607	2	青果	産直トマト(ゆづ倶楽部)	熊本県熊本市	原料産地と同じ	2022/12/2収穫	2022/12/5	Ge	検出せず	0.78	検出せず	1.14	検出せず	0.94
28710	3	牛乳・乳製品	よつ葉北海道十勝チエダー(ブロックタイプ)	(生乳)北海道	東京都八王子市	2022/11/15製造	2022/12/13	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.93	検出せず	1.21
28709	3	牛乳・乳製品	よつ葉北海道十勝チーズフォンデュ	(生乳)北海道	神奈川県横浜	2022/10/24製造	2022/12/13	Ge	検出せず	1.16	検出せず	1.50	検出せず	1.25
28708	3	牛乳・乳製品	よつ葉北海道十勝おつまみチーズエーダー	(生乳)北海道	大阪府泉大津市	2022/10/7製造	2022/12/13	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.05	検出せず	1.29
28707	3	牛乳・乳製品	よつ葉北海道十勝おつまみチーズゴータ	(生乳)北海道	大阪府泉大津市	2022/10/7製造	2022/12/13	Ge	検出せず	1.11	検出せず	1.41	検出せず	1.33

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

Table with columns: 番号, 商品分類, 商品名, 原料産地, 製造地, 製造日、収穫日等, 測定日, 検査法, 検査結果 (ヨウ素-131, セシウム-134, セシウム-137). Rows list various food items like tamago, pan, fish, and processed goods with their respective origin and detection results.

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

Table with 16 columns: 番号, 商品分類, 商品名, 原料産地, 製造地, 製造日・収穫日等, 測定日, 検査法, and three columns for radionuclides (ヨウ素-131, セシウム-134, セシウム-137). Each row represents a different food item with its specific details and detection results.

